



十島村立口之島学園 学校だより

ふるさと口之島

2 月号 (令和8年 2月 27日)



我は島の子
強い心

【学校教育目標】 夢や希望をもち、共に認め高め合う口之島の子どもを育てる

令和7年度本校職員の不祥事撲滅スローガン

「自分の弱点を知り、口之島から服務規律遵守でよりよい生活」

「すつとぐれー」の意味

校長 肥後 広行

令和8年がスタートし2か月近くがたち、3学期はもう折り返しを過ぎました。月日のたつのは早いものです。島の道端や畑の隅にスイセンが風に揺れ、ムラサキシキブの紫の実もあざやかです。野生のくちなしの木もあちこちに自生しています。この離島の口之島にどこから運ばれてきたのだろうと思います。ヘビやテンやネズミなどの小動物もしかりです。もとは絶海の孤島だったはずで。どのようにして、住み着くようになったのでしょうか。

この季節、「チーチー」と木の実や蜜を求めて、メジロが群れをなし飛び交っています。野鳥の飼育に規制が厳しくなかった幼い頃、隠居のじいちゃんが鳥かごにメジロを飼って大切に育てていた思い出を、メジロを見る度に思い出します。そして、私たちも木の皮をはいてトリモチをねり、メジロを捕まえていました。懐かしい思い出です。以前も紹介しましたが、長島ではこの時期、校舎上空を北帰行する鶴のV字隊を目にすることがあります。空を雄大に飛び交う鳥へのあこがれから、北帰行の群れを感傷的に見上げてしまいましたが、鳥の体が受ける風の抵抗は生半可なものではないと何かの記事で読んだことがあります。そう思うと、植物や動物たちの生命力や本能のすごさに感心させられます。おそらく、口之島に生息する生き物たちの多くは、このような渡り鳥達によって運ばれ、長い年月の中で自生したり住み着いたりするようになったのかもしれない。

さて、『すつとぐれー』という言葉聞いたことがありますか。以前教頭として勤務した、大島郡内の小学校敷地内に「すつとぐれーの坂」と呼ばれる起伏の激しいランニングコースがありました。毎朝そのコースを「すつとぐれーの坂ランニング」と教育活動に位置付け、体力づくりに活用していました。ハブが出る自然環境から、教頭が一番先頭を走ってコースの安全を確保しながらの体力づくりを行っていました。「すつとぐれー」とは、**ここ一番を乗り切り高い境地へと自分を向かわせるときに、自分を奮い立たせる奄美群島島口(しまぐち)**です。

初めてこの言葉を耳にした時、口之島にもそれによく似た「すつたぐれー」というような方言があったなと思いました。なぜ思い出したかという、都会に出て苦しい時に、私の心によく表れた言葉の1つだったからです。

口之島に翼を休めるため飛来する渡り鳥達も、強烈な寒気による身体への衝撃と恐怖の中で、「すつたぐれー」と長い旅路を進んでいくのかもしれない。

「たいへんだ。」「かわいそうだ。」と言ってしまえばそれまでですが、子ども時代を『ゴールドエイジ』と呼ぶように、大人とは比べものにならないほど知恵の獲得や身体能力が高まるこの時期です。卒業や進学を控え、学力や体力など、人生を「すつたぐれー」とたくましく進んでいく強い翼を身につけるべく、学年末まとめをしっかりと行っていきます。

自分の歯を大切に ～ 歯科医師による歯科指導 ～

14日(土)は、コミセンで歯科検診があり、その後、歯科医師の方々が学校まで来て下さり、歯科指導をしていただきました。虫歯の原因や予防などの知識について教えていただきました。歯を染め出して染色し、実際に歯を磨きながら、一人一人丁寧に正しい磨き方を教えていただくこともできました。



日々の練習の成果 ～ なわとび大会 ～

19日(木)は、「なわとび大会」を実施しました。

子供たちは、日頃の練習の成果を発表し、持久跳びや様々な技、全員での8の字跳びや大縄跳びに挑戦しました。

当日、皆様におかれましては、御多用の中、縄跳び大会の御参観やPTAへの御参加ありがとうございました。皆様の温かい御声援のおかげで、子供たちはいつも以上に力を発揮することができたと思います。



みんなでの思い出作り ～ お別れ遠足 ～

20日(金)は、お別れ遠足でした。今年は、午前はフリイ岳登山、カワでの弁当給食、午後からは学校でのレクリエーションという例年と違う行程で実施しました。

天候にも恵まれ、頑張ってフリイ岳を登ると、展望台から絶景の景色を眺めることができました。くちっ園のお友達も参加し、一緒に頑張っていました。

最後は、思い出スライドショーを皆で参観し、懐かしい映像が出る度に歓声が上がっていました。懐かしく今までの思い出を振り返りました。たくさんの笑顔があふれる、楽しい一日となりました。



後期課程卒業式及び前期課程6年生修了式について

後期課程卒業式及び前期課程6年生修了式を3/10(火)に実施します。日程の詳細につきましては、本日、別紙案内を配布しておりますので、そちらで御確認をお願いいたします。御都合のつかれる方は、ぜひ御参加をお願いいたします。たくさんの島民の皆様に見守っていただければと考えております。
※ 卒業生の受験日程とフェリーの動向次第で日程の変更も考えられます。その際は、島内放送で連絡いたします。御理解よろしくをお願いいたします。

3月行事予定

- 3/6(金) 卒業式会場準備
- 3/9(月) 卒業式予行練習
- 3/10(火) 後期課程卒業式及び前期課程6年生修了式
- 3/11(水) 卒業生港見送り式
- 3/19(木) 新聞配布日(予定)
- 3/20(金) 祝日 春分の日
- 3/25(水) 修了式 大掃除
- 3/27(金) 転出職員・転出児童・生徒見送り式(フェリー入港40分前～)